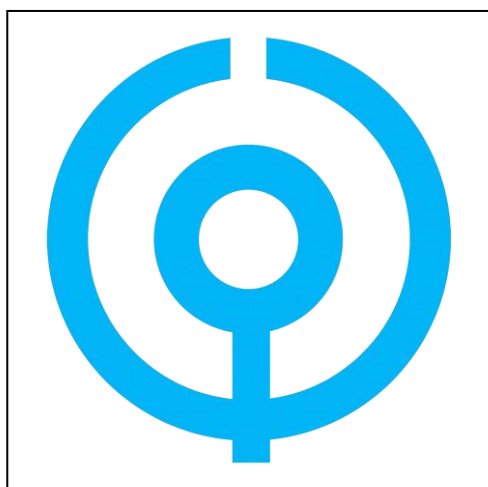


総会(令和3年6月10日)

事業報告書

2020年(令和2年)度
自 2020年4月 1日
至 2021年3月31日



公益社団法人全国子ども会連合会

東京都文京区大塚 6-1-14 全国子ども会ビル
<https://www.kodomo-kai.or.jp>

■事業統括

はじめに2020年度全子連事業におきまして、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大半の事業を変更、延期または中止とし、事務局業務におきましても時短・休業措置を繰り返し、全国の子ども会関係者の皆様に、現在も引き続き多大なご迷惑、ご不便をおかけしておりますこと深くお詫び申し上げます。

事業統括としまして、新型コロナウイルス感染拡大の影響も併せ、近年の会員数は約15万人減で推移しておりましたが、過去に例のない50万人弱の減少となりました。

現状では会員の皆様の安全に対する意識の向上、そして指導者の皆様の安全教育の指導徹底の成果で、安全共済事業は健全に運営できていますが、実際はコロナ禍で子ども会活動そのものが減少し事故件数が激減したこと、事業の大半が予定通り実施されていないことが顕著です。

以上のことをふまえて、2020年度運動方針に沿って総括しますと、

- 1 地区活性化について「地区子ども会推進研究会」は、5年を経過しました。2020年度は大半の地区で一堂に会しての協議が困難な状況でしたが、Web会議に移行する中、北海道・九州地区からは現状の子ども会における問題について成果を表す資料、意見等が提出され、東京都はいち早くWeb会議で協議を進め、報告がなされています。
- 2 子ども会の未来像について、地区子ども会推進研究会と連動する「子ども会未来委員会」は従来の一堂に会しての協議開催に至っておらず、Web会議の開催を模索しておりましたが、環境整備が進まず成果を表せていません。
- 3 指導者養成の課題について、2020年度は全国子ども会育成中央会議・研究集会、各地区における育成研究協議会、ジュニア・リーダー研究集会とも開催に至りませんでした。そのために子ども会における具体的な課題を共有し対策を講じる協議等は先送りになっております。
- 4 事務局の活性化の一環としてWeb会議の環境整備を進め、会員のネット加入については、コロナ感染予防に十分配慮の上、必要に応じて担当者を派遣し説明会の開催等、周知、普及に努めてきました。

2020年度は従来の子ども会が抱える様々な問題と、コロナ禍における問題が相まって、子ども会にとっては大変厳しい状況が現在も続いています。

人口減少以上の加速的会員減少、指導者・育成者の後継者不足、資質の向上等の永久的な問題の解決に至らない上に、コロナ禍での子ども会活動のあり方、子ども会そのものの必要性など根本的な問題発生が全国各地において見受けられました。引き続き地域の実状に合わせた子ども会活動、組織の見直しも含めて、この国難の収束に向け子ども会活動を展開すべく一致協力し進んでいくものいたします。

■組織の状況

I 組織の状況

1 2020年度（令和2年度）の会員状況

正会員：59（46都道府県＋13政令指定都市）

2 役員に関する事項

(1) 当該年度末時点で在籍している役員

氏名(県・市)	役職	担当	就任年月日	任期満了	重要な兼職の状況
河本 功 (静岡県)	会長		令和2年 6月18日	※	
野瀬 武敬 (名古屋市)	副会長	事業	令和2年 6月18日	※	
佐々木 正市 (秋田県)	副会長	指導者育成	令和2年 6月18日	※	
美田 耕一郎 (鳥取県)	副会長	共済事業	令和2年 6月18日	※	
大鹿 良夫 (埼玉県)	理事		令和2年 6月18日	※	
内藤 進 (栃木県)	理事		令和2年 6月18日	※	
市川 賀三 (愛知県)	理事		令和2年 6月18日	※	
山崎 暢子 (福井県)	理事		令和2年 6月18日	※	
安部 侃 (滋賀県)	理事		令和2年 6月18日	※	
小手川 和彦 (大分県)	理事		令和2年 6月18日	※	
長 秋美 (宮崎県)	理事		令和2年 6月18日	※	
中山 良明 (大阪市)	理事		令和2年 6月18日	※	
新田 新一郎 (学識経験)	理事		令和2年 6月18日	※	
河村 隆 (学識経験)	理事		令和2年 6月18日	※	
山本 哲哉 (学識経験)	常務理事		令和2年 6月18日	※	
中山 ひろみ (大阪府)	監事		令和2年 6月18日	※	
丸山 康昭 (熊本県)	監事		令和2年 6月18日	※	

※任期満了は、令和4年度定時総会の終結の時。

- (2) 令和2年度中に退任した役員
なし

II 都道府県・指定都市子連の状況

1 代表者の交代による新規会員

県・市	新代表者	旧代表者	異動年月日	備考
徳島県	長池 文武	佐藤 絹子	令和2年4月1日	
神奈川県	橋本 輝夫	山上 武久	令和2年5月29日	
横浜市	松本 豊	工藤 春治	令和2年5月25日	
山梨県	山田 弘之	小林 博夫	令和2年5月16日	
兵庫県	安積 章仁	揖場 攝	令和2年6月6日	
佐賀県	石丸 正信	前田 正義	令和2年6月13日	
川崎市	小笠原茂晴	新井 久三	令和2年12月21日	

2 会員都道府県・指定都市子ども会連合組織

別紙1 参照

■事業報告

I 公1事業（連合会事業）

1 指導者及び育成者相互の連携事業

(1) 地区子ども会推進研究会

各地区の子ども会活動の活性化を図ることを推進研究会に委託した。

新型コロナウイルスの感染拡大により、一部の活動のみ実施された。

運営経費につき、令和元年度の共済会加入人数×1円を限度に全子連が負担した。（この金額が75万円未満の場合は75万円を限度に負担）

地区	担当県	開催日・会場
(北海道)	北海道	北海道地区子ども会推進研究会報告書 「これからの子ども会活動を展望する」を作成。 ⇒推進研究会新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
東北	秋田県	新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
関東甲信越静	静岡県	新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
(東京都)	東京都	子ども会推進研究会プロジェクト議事録を作成。 ① 10月22日 全国子ども会ビル4階会議室 ② 11月26日 ZOOM ③ 12月24日 ZOOM ④ 1月28日 ZOOM ⑤ 2月25日 ZOOM ⑥ 3月25日 ZOOM
東海北陸	福井県	新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
近畿	大阪府	新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
中国四国	鳥取県	12月12日 ZOOM
九州沖縄	佐賀県	令和2年度九州地区子ども会推進研究会 「コロナ渦の状況下、これからの子ども会はどうあるべきか」アンケート作成。 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。
指定都市	名古屋市	新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。

(2) 子ども会未来委員会

地 区	氏 名	所 属	地 区	氏 名	所 属
北海道	木村 謙治	北海道	近 畿	鈴木 正造	滋賀県
東 北	高橋 昌樹	青森県	近 畿	音田 美幸	奈良県
東 北	野崎 一	秋田県	中国四国	安部 悟	鳥取県
関東甲信越静	矢後 紀夫	栃木県	中国四国	山下 昌彦	山口県
関東甲信越静	関根 雅治	埼玉県	九 州	権藤 敏博	福岡県
関東甲信越静	大作 公明	長野県	九 州	林 和弘	長崎県
東海北陸	井上 満枝	福 井 県	指定都市	中山 里美	横浜市
東海北陸	福井 靖	愛知県	指定都市	山内 義雄	川崎市

新型コロナウイルスの感染防止のため、本年度は未来委員会に関する全ての活動を中止した。

(3) 第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会

ア 日 程： 令和2年10月24日（土）～26日（月）

イ 会 場： 北海道札幌市

上記開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染防止のため、本年度の**中央会議・研究大会**を中止した。

(4) 地区子ども会育成研究協議会

新型コロナウイルスの感染防止のため、北海道は規模を縮小し開催、北海道以外は中止した。

地 区	担当県	開催月日・会場	参加者数
(北海道)	北海道	10/25（日）※規模を縮小して開催 かでの2.7会議室	106名
東 北	岩手県	11/14（土）～15日（日） つなぎ温泉 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
関東甲信越静	新潟県	10/18（日）～19（月） ホテルオークラ新潟 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
(東京都)	東京都	11月29日（日）八王子駅前 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	

東海・北陸	福井県	9/26（土）～27（日） 清風荘 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
近畿	和歌山県	11/28（土）～29（日） ホテルアバローム紀の国 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
中国・四国	高知県	11/7（土）～8（日） 高知会館 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
九州	佐賀県	11/14（土）～15（日） 武雄市文化会館 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
指定都市	福岡市	10/31（土）～11日（日） 福岡市役所講堂 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
合計			106名

（５）子ども会応援団の組織化

新型コロナウイルス感染拡大により情報収集に留まり、令和3年度以降、具体的に進めていく。

2 子ども会活動の指導及び育成事業

（１）ユース・リーダー（シニア・青年リーダー）の指導・育成

新型コロナウイルスの感染拡大のため、活動を中止した。

（２）ジュニア・リーダーの指導・育成

地区子ども会ジュニア・リーダー研修会

新型コロナウイルスの感染拡大により、全地区の研修会を中止した。

地区	担当県	開催月日	参加者数
（北海道）	北海道	8月8日（土）～10日（月・祝） 国立日高青少年自然の家 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
東北	秋田県	※新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
関東甲信越静	群馬県	8月7日（金）～9日（日） 前橋市赤城少年自然の家 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
（東京都）	東京都	5月2日（土）～5日（火） 延期 9月19日（土）～22日（火） 桧原山荘 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
東海北陸	三重県	8月8日（土）～10日（月・祝） 延期 令和3年3月27日（土）～29日（月）	

		三重県立鈴鹿青少年センター ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
近畿	和歌山県	11月28日(土)～29日(日) 延期 令和3年11月～12月中 ホテルアバローム紀の国・和歌山県民文化会館 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
中国・四国	徳島県	8月21日(金)～23日(日) 徳島県立牟岐少年自然の家 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
九州	長崎県	7月31日(金)～8月2日(日) 国立諫早青少年自然の家 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	
指定都市	札幌市	9月19日(土)～21日(月・祝) 札幌市青少年山の家 ⇒新型コロナウイルスの感染防止のため、開催なし。	

(3) 全国子ども会連合会表彰

- ア 子ども会、ジュニア・リーダー組織は、各都道府県・指定都市子連の表彰式にて伝達。
イ 指導者・育成者、指導者組織・育成組織、奨励賞、全国子ども会を退任された代表者は、第54回中央会議の表彰式にて授与予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により、令和3年度に延期した。

表彰区分	団体数・個人数
単位子ども会組織(団体)	12団体
ジュニア・リーダー組織(団体)	6団体
シニア・リーダー組織(団体)	1団体
指導者・育成者(個人)	54名
指導者組織及び育成組織(団体)	7団体
奨励賞(団体)	7団体
全国子ども会を退任された代表者	6名

3 講習認定登録事業

(1) 講習認定事業について

引き続き検討課題として継続する。

(2) ジュニア・リーダー講習認定事業

初級		中級		上級	
秋田県	5名	秋田県	3名	秋田県	1名

東京都	7名	千葉県	55名	川崎市	1名
川崎市	5名	埼玉県	1名	千葉県	9名
宮崎県	7名	東京都	11名	沖縄県	4名
合計	24名	合計	70名	合計	15名

4 資料の刊行情報提供事業

(1) ホームページの充実とインターネットの活用

全国子ども会連合会のホームページの充実を図るとともに、県・市子連のホームページ作成を無料で支援。25年度は群馬県、宮城県、茨城県、新潟県、神奈川県、大阪市、神戸市、岡山県、宮崎県に引き続き、26年度は熊本市、東京都、長崎県、三重県、高知県、札幌市、福岡市、奈良県、27年度は、埼玉県、鳥取県、福井県、北九州市、長野県、岩手県を作成、28年度は兵庫県、愛媛県、静岡県、29年度は徳島県、栃木県、30年度は山口県と千葉県、2019年度は岡山市、令和2年度は熊本県、佐賀県、島根県、山形県、福島県、山梨県、横浜市、香川県、仙台市合計41県・市のホームページを開設

各県・市子連から作成の相談や、作成したホームページの更新依頼を受けている。

(2) 情報収集・提供

共済事業についてのデータを提供した。

各都道府県・指定都市子連の加入状況のデータをハンマーヘッドでデータベース化して情報提供している。

5 企業団体等連携事業

(1) 子ども会推奨マーク制度

子どもたちの健全な育成に寄与する商品・サービスとして、全国子ども会連合会が認定
 <継続申請11件・新規申請1件・契約終了1件>

①新規

	商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
1	galaxyA21	サムスン電子ジャパン株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	新規

②継続

	商品・サービス名	申請者	商品・サービス内容	備考
1	ビオサーージュ アウトドア ビオミスト	カラーズ株式会社	虫が嫌がる天然精油のアロマで子どもの肌をやさしく守る、アウトドアボディミスト	継続

2	リポビタミンD キッズ	大正製薬株式会社	子どもの成長に必要な、タウリン・カルシウム配合のリポビタミンD	継続
3	キッズパック	ソースネクスト株式会社	スマホ学習アプリ、居場所の確認、使用時間を管理できるアプリ	継続
4	はみっく ベア	株式会社 Hamee	子どもが家でひとりでもスマホを使わず沢山のひとと話ができるクマ型メッセージロボット	継続
5	ウィルスバスターモバイルシリーズ	トレンドマイクロ株式会社	スマートフォン用ウイルスアプリ	継続
6	mamorino 4	KDDI 株式会社	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
7	キッズケータイ	株式会社 NTT ドコモ	子ども用に機能制限をした携帯電話	継続
8	TONE	(株) ドリーム・トレイン・インターネット (トーンモバイル株式会社)	利用時間や利用機能をコントロールできることで、子どものニーズにも応えつつ保護者の不安を解消した子供用スマートフォン	継続
9	FamilyDot	ソースネクスト株式会社	家族の居場所をいつでもスマホで確認できる、位置みまもり機	継続
10	まなびのあかり	日立グローバルライフソリューションズ株式会社	文字が見やすく色鮮やかに見えるあかりで、学びの環境を整える LED シーリング	継続
11	定額制コンタクトメルスプラン	株式会社メニコン	コンタクトレンズ	継続

③契約終了

1	ルームエアコン 白くまくん Wシリーズ	日立グローバルライフソリューションズ株式会社	子ども部屋向けルームエアコン	契約終了
---	------------------------	------------------------	----------------	------

(2) サンプルング、企業サポーターについては実績がないが、引き続き推進する。

6 助成金事業

(1) 子どもゆめ基金事業（独立行政法人国立青少年教育振興機構）

スポーツの練習・競技中の「ケガ防止対策」指導者養成講習会

新型コロナウイルスの感染拡大により、全ての養成講習会を中止した。

(2) 通常寄付金の募集

38 件 40,726 円

7 賠償責任保険 保険金請求状況(2021.3.31 現在)

(1) 令和 2 年度発生事故 (報告件数、支払状況)

ア 対人事故報告件数=1 件

- ・ 手続き中 1 件

イ 対物事故報告件数=件

- ・ 支払済 40 件 1,118,132 円
- ・ 手続き中 8 件
- ・ 支払対象外・請求放棄 6 件

(2) 平成 31 年度(令和元年度)以前発生事故 (令和 2 年度支払状況)

ア 対人事故報告件数=1 件

- ・ 支払済 1 件 2,006,050 円

イ 対物事故=23 件

- ・ 支払済 23 件 912,778 円

8 物販事業

(1) 売上金額 (令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

2, 2 5 2, 8 8 3 円

9 共済事業

(1) 加入状況

(単位:名)

幼児	小学生	中学生	高校生	育成者・指導者	計
114,021 名	1,631,451 名	184,289 名	15,105 名	805,252 名	2,750,118 名

(2) 共済金支払状況

①平成 29 年度の事故

支払済み	件数(件)	金額(円)	内訳
死亡	0	0	
後遺障害	0	0	
疾病・傷害	2	376,791	入院・通院に関する給付
計	2	376,791	

②平成 30 年度の事故

支払済み	件数(件)	金額(円)	内訳
死亡	0	0	
後遺障害	1	200,000	大人 1 名
疾病・傷害	8	770,946	入院・通院に関する給付
計	9	970,946	

③令和元年度の事故

支払済み	件数(件)	金額(円)	内訳
死亡	0	0	
後遺障害	5	3,030,000	子ども2名、大人3名
疾病・傷害	386	14,418,929	入院・通院に関する給付
計	391	17,448,929	

④令和2年度の事故

支払済み	件数(件)	金額(円)	内訳
死亡	0	0	
後遺障害	2	210,000	大人2名
疾病・傷害	472	4,461,882	入院・通院に関する給付
計	474	4,671,882	

⑤合計

支払済み	件数(件)	金額(円)	内訳
死亡	0	0	
後遺障害	8	3,440,000	子ども2名、大人6名
疾病・傷害	868	20,028,548	入院・通院に関する給付
合計	876	23,468,548	

(3) 立入検査について

新型コロナウイルスの感染拡大により、本年度は中止された。

(4) 業務委託について

59の県・市子ども会連合組織と共済事業について、業務委託契約を締結し、事務委託費として、27,498,380円を支出。

新型コロナウイルスの感染防止対策として、感染防止策について業務委託した。

(5) 準備金等の積立について

①責任準備金について

純掛金 (62,759,294) × 50 ÷ 1000 = 3,137,965円

令和2年度共済純掛金の総額 = 62,759,294円 (a + b)

a 23円 × 2,700,776人 (加入者数) = 62,117,848円 (前期4月～9月加入)

b 13円 × 49,342人 (加入者数) = 641,446円 (後期10月～3月加入)

②普通支払備金について

令和2年度分 863,067円

合計 863,067円

③IBNR備金の算出方法

平成22年12月27日付文部科学省告示第百七十五号により告示された定義による。

7,378,229円

④準備金について

- c 共済事業経常収益計 163,123,201 円
 d " 経常費用計 157,997,262 円 (準備金以外)

剰余金の一部を準備金とする

c - d = 5,125,939 円のうち 2,000,000 円を準備金として計上した。

(6) 共済会計における財産及び損益の状況

①財産の状況

(単位:円)

項目	令和3年3月31日現在	令和2年3月31日現在
流動資産	23,556,843	38,268,212
固定資産	215,960,167	213,062,035
資産合計	239,517,010	251,330,247
負債合計	196,182,920	211,122,096
正味財産	43,334,090	40,208,151
準備金	149,000,000	147,000,000

② 損益の状況

(単位:円)

項目	令和3年3月31日現在	令和2年3月31日現在
当期収入	163,123,201	181,655,446
当期支出額	159,997,262	175,956,511
事業費	159,997,262	175,956,511
うち共済金	23,468,548	49,169,155
経常外費用	0	0
当期収支差額	3,125,939	5,698,935

(7) 安全普及啓発活動

・子ども会安全啓発指導者養成講習会を本格的に全国で展開し、指導者養成を推進することで安全教育を進めた。

・「安全啓発」「防災」「交通安全」「スポーツ競技の練習や大会での事故防止」に重点を置き、事故減少に向け県・子市子連、単位子ども会の安全教育の充実を進めた。

ア 子ども会安全啓発初級・中級・上級指導者認定事業

県市	初級	中級
北海道	10名	—
茨城県	11名	—
千葉県	21名	—
東京都	2名	—
富山県	—	4名
石川県	—	2名
福井県	—	1名
岐阜県	—	1名
愛知県	—	1名
広島県	25名	—
宮崎県	3名	—
合計	72名	9名

イ 子ども会安全啓発初級指導者養成講習会

地区名	開催権・市	開催期日	参加人数
北海道地区	北海道	11月8日(日)	11名
関東甲信越静地区	茨城県	11月15日(日)	20名
関東甲信越静地区	千葉県	12月6日(日)	26名
中国四国地区	広島県	3月28日(日)	20名
九州地区	宮崎県	11月15日(日)	13名

ウ 子ども会安全啓発中級指導者養成講習会
開催なし

エ 子ども会安全啓発上級指導者養成講習会
新型コロナウイルスの感染拡大により、実施せず。

オ 各県市子連での安全普及啓発活動の推進のために、19県市子連に安全普及啓発活動助成金を各10万円限度に交付した。

県・市地区名	活動名
北海道	子ども会安啓発初級指導者養成講習会
	子ども会安全啓発講習会（オホーツク地区子ども会安全対策事業）
岩手県	盛岡市子ども会育成者研修会 新型コロナウイルス感染防止と具体的な安全対策
	ジュニアリーダーが企画する遊びリンピック
	川の楽校「見て！体験！川崎分署にいこう！」（防災）
	岩手県ジュニアリーダー福祉ボランティア活動2020
宮城県	令和2年ジュニアリーダー交流会にて感染対策
福島県	新型コロナウイルス感染対策の推進
茨城県	子ども会安全啓発初級指導者養成講習会
	子ども会リーダー研修会 安全啓発講習会
栃木県	令和2年第1回ジュニアリーダー交流会 KYT 研修
	令和2年第2回県子連理事会および市町子連会長会議 感染防止対策
埼玉県	かるた大会にて新型コロナウイルス感染対策

横浜市	新型コロナ感染防止対策 役員会会議用
富山県	安全啓発推進事業 (KYT 講習会 県内 2 箇所)
長野県	新型コロナウイルス対策おててポン
大阪市	感染症対策講習会
名古屋市	市内一斉交通キャンペーン、安全啓発活動
岡山県	KYT 登山
山口県	新型コロナウイルス対策グッズ配布
徳島県	新型コロナウイルス対策ウェットティッシュ配布
福岡県	会議など事業にて新型コロナウイルス対策
長崎県	加入者新型コロナウイルス感染対策消毒液配布
宮崎県	KYT 初級指導者講習会
鹿児島県	安全啓発初級指導者養成講習会

(8) 今後の課題

- ア 新型コロナウイルスの感染拡大禍における、安全な子ども会活動を確立していくことが求められる。
- イ 共済契約者の保護、法令に遵守した健全な運営が求められ、リスク管理の重要性を十分に把握し、さらなる内部管理の強化を今後も継続して進める。
- ウ 財務の健全性を保つため、引き続き被共済者の増加促進運動の展開、募集のための費用の見直しや改善、支払事務体制の改善を継続して進める。
- エ 業務委託先である都道府県・指定都市子連との連携を強化し、リスクの共有により事故軽減のための安全普及啓発運動を推進していくことが今後も求められる。

<その他>

(1) 事務担当者会議

※コロナウイルス感染防止のため中止した。

(2) 傷害保険等の契約

ア ボランティア活動保険 (たんぽぽ) ————— 地域子ども会の育成者・指導者等、
無償ボランティアを対象

・加入者数	4,603 人
・支払保険金	0 件
・請求待ち	0 件
・治療中	0 件

- イ 自転車保険
 - ・加入者件数 98 件
 - ・支払保険金 1 件 (45,000 円)

II 収益事業

1 全子連ビル管理・賃貸事業

- (1) 賃貸事業
 - ア NPO法人東京都子ども会連合会賃貸収入 1, 214, 400 円/年
- (2) ビル管理事業
 - ア エレベーター保守点検費用 233, 280 円/年
 - イ 警備費用 149, 040 円/年
- (3) ビルの建替工事資金
 - ア 建替準備資産

当年度繰入	2, 035, 038 円
当年度末	27, 117, 716 円

III 法人の運営について

1. 組織、事務局執行体制の整備と強化

- (1) 共済業務は3人の専門職員により正確で効率的に事務処理をした。
新型コロナウイルスの感染拡大による、緊急事態宣言に対応した勤務体制を実施した。
- (2) ホームページの充実と、システムの活用により県・市子連との情報の共有化を推進した。

2. 総会について

期日	出欠	内容	審議結果
定時総会 令和2年 6月18日	出席者 59名 委任状 45名分 書面決議 9名分 欠席者 0名	1. 2019年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日)事業報告及び収支決算書(計算書類)等の承認の件 2. 令和2年度事業計画及び収支予算書の承認の件 3. 役員(監事)の選任の件 報告事項 (1) 監事監査報告 (2) 新規会員の報告	承認 承認 承認

3. 理事会について

第1回 令和2年 4月16日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 第54回全国子ども会育成中央会議・研究大会の延期の件	承認
第2回 令和2年 5月19日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 令和2年度表彰の件	承認
第3回 令和2年 5月27日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 2019年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日)事業報告及び収支決算書承認の件 2. 令和2年度事業計画及び収支予算書承認の件 3. 第54回中央会議について 令和3年11月20日(土)～22日(月)に北海道で開催すること。 4. 令和2年度定時総会の議題について	承認 承認 承認 承認
第4回 令和2年 6月12日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 新規会員の承認の件 神奈川県・横浜市・山梨県・徳島県・佐賀県	承認
第5回 令和2年 6月18日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 代表理事(会長)の選定 河本功(静岡県) 2. 業務執行理事(副会長)の選定 野瀬 武敬(名古屋市) 佐々木 正市(秋田県) 美田 耕一郎(鳥取県) 3. 会長の業務執行に係る職務の代行について及び副会長の順序の決定	承認 承認 承認
第6回 令和2年 6月14日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 新規会員の承認の件 兵庫県	承認

第7回 令和2年 6月30日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 全子連事務局の7月から9月までの勤務体制について	承認
第8回 令和2年 7月7日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 令和2年度の審査委員の選任について 引き続き現在の5名の方に委託する。 2. 審査手数料の変更について	承認 承認
第9回 令和2年 10月27日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. 全子連事務局の11月から12月までの勤務体制について 2. 審査手数料の変更について	承認 承認
第10回 令和2年 10月30日 書面決議	出席者 理事 15名 監事 2名	1. シャチハタ株の商品を物品販売で次の通り取り扱うことの承認 2. 手洗いグッズ(おててポン)の全国への配布の承認	承認 承認
第11回 令和2年 12月11日 Web会議システム	出席者 理事 15名 監事 1名 欠席者 監事 1名	1. 令和3年度事業計画(案)について承認の件 2. 令和3年度予算(案)について承認の件 3. 新型コロナウイルス禍での子ども会活動について 4. 今後の全子連の在り方について	承認 承認 否決 継続審議
第12回 令和2年 12月24日 Web会議システム	出席者 15名 監事 1名 欠席者 監事	1. 第54回中央会議の件 日程変更 2. 令和3年1月～2月の全子連事務局の勤務体制について 3. 資金調達及び設備投資の見込みについて 4. 今後の全子連の在り方について	否決 承認 承認 継続審

	1名		議
第13回 令和3年 1月25日 書面決議	出席者 15名 監事 2名	1. 全子連事務局の新型コロナウイルス等の関係による勤務体制について	承認
第14回 令和3年 1月20日 書面決議	出席者 15名 監事 2名	1. 新型コロナウイルス感染防止に関する業務委託について	承認
第15回 令和3年 3月30日 書面決議	出席者 理事 13名 監事 1名 欠席者 理事 2名 監事 1名	1. 令和3年度安全共済会審査委員の承認について 2. 審査手数料について 3. 令和3年度事業計画(案)について 4. 令和3年度予算(案)について	承認 承認 承認 承認

4. 内部監査の実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、実施せず。